

各 位

東京都港区赤坂9-7-1  
株式会社マネースクウェア・ジャパン  
代表取締役社長 相葉 斉  
(東証第一部 コード番号: 8728)  
問合せ先 業務管理部 ゼネラルマネージャー  
IR/広報チーム長 西田 大助  
電話 03-3470-5050(代表)  
<http://www.m2j.co.jp>

## 平成26年7月度 月次概況(速報)に関するお知らせ

平成26年7月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び預り資産残高は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

	平成26年3月期											
	平成25年									平成26年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	770	648	510	392	312	326	270	328	401	474	366	406
顧客口座数 (単位:口座)	56,901	58,013	58,821	59,702	60,528	61,332	62,169	62,898	63,728	65,013	66,498	67,718
預り資産残高 (単位:百万円)	43,422	45,300	46,207	47,293	47,621	48,422	48,858	49,199	50,312	51,134	51,812	52,524

	平成27年3月期											
	平成26年									平成27年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	277	264	229	254								
顧客口座数 (単位:口座)	68,864	70,173	71,196	72,449								
預り資産残高 (単位:百万円)	52,891	52,958	53,278	53,676								

- (注) 1. 営業収益は各月毎の実績数値であります。  
2. 顧客口座数及び預り資産残高は各月末時点の口座数及び残高であります。  
3. 当社は平成27年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しておりますが、平成26年4-7月の各連結子会社の営業収益等は少額であるため、上記は単体での数値を記載しております。

### 【7月度の概況】

101円台前半からスタートした米ドルは、月初から良好な米景気指標が続き、特に雇用統計の発表を受けて102円台前半まで円安米ドル高に推移いたしました。利上げ前倒し観測の後退から米長期金利は低下に転じ、ポルトガル大手銀行の信用不安、ウクライナ東部でのマレーシア航空機の墜落等、米ドル売りの材料が続きましたが、好調な企業決算等を手掛かりに米国株が好調に推移すると101円台での小動きに終始し、その後、米4-6月期のGDP統計等が良好だったことなどを手掛かりに米利上げ前倒し観測が再燃し、一時103円台まで円安米ドル高に推移した後、102円台後半で越月いたしました。

当社においては、今月も順調に顧客口座を獲得することができ、前月度から1,253口座増加の72,449口座(前年同月比21.4%増、前月比1.8%増)となりました。預り資産残高は53,676百万円(前年同月比13.5%増、前月比0.7%増)と、順調に拡大いたしました。営業収益に関しては、今月も引き続き、預り資産残高や注文指値量・ポジション量が創業来の高水準で推移し続けているものの、当社での取扱高が多い米ドル/円や南アフリカランド/円等の総推移が、さらに前月を下回る相場展開であったことが影響いたしました。通貨ペアによっては前月を上回る総推移のものもあり、1日当たりの変動率がリーマンショック後の最低水準だった前月からはやや反転し、254百万円(前年同月比35.3%減、前月比11.0%増)となりました。

以 上